



## 病院長挨拶



病院長の二見です。チャム&リリ令和3年7月号をお届けします。昨年7月号の冒頭で、「原稿を書いている4月の時点で、滋賀県も徐々にたいへんな状況になりつつある。この7月号が届くころには一段落していることを願っている。」と申し上げたのですが、誠に残念ながら、感染の勢いは止まず、現時点（2021.4）では第4波が到来してきています。事の重大性に対する認識と予想が甘かったことを反省しつつ、しばらくの間 with コロナの生活が続くことを覚悟しているこの頃です。

「人間（じんかん）万事塞翁が馬」という中国の諺があります。長い人生では楽しい事やうれしい事もあれば、辛い事や悲しい事もある。しかし、何が幸せで何が不幸かは直ぐに決まるものではない、という意味ですが、この言葉が表しているように、何が起こるか分からないから人生は面白いとも言えます。今まさに、世の中はコロナ「禍」の真ただ中でたいへんです。しかし、だからこそ、「禍」転じて福となすと信じて、前を向いて進んでいきたいものです。

この号では当センターで行っている、看護外来の活動内容についてお伝えするとともに、診療部の各科医師と今春よりセンターに新たに加わっていただいた先生をご紹介します。来年の今頃はきっと落ち着いているはずであると念じつつ、令和3年度も小児センターを引き続きよろしくお願いいたします。



## 【センターの理念】

主に難治・慢性疾患の子どもを対象とした医療・保健・療育・福祉サービスの県の中核機関として、安心・信頼・満足の得られる医療・ケアの包括的なサービス提供を行います。

## 【基本方針】

- 高度な専門知識と技術の向上に努め、良質で安全な科学的根拠に基づいた医療を、十分な説明と納得の上で提供します。
- 地域の医療、保健、療育、福祉、教育機関との機能分担・連携を図ります。
- 小児の医療、保健、療育、福祉にたずさわる専門家の育成、学生教育への協力および臨床研究を通じて、県下の小児保健医療の発展と向上に貢献します。
- 県立病院の使命としての政策医療を推進します。

## 医師紹介

今年度第1号となる今回は、当センター各診療科の医師をご紹介します。



### 小児科



かとう たけお  
加藤 竹雄

【主たる専門】小児神経・てんかん

【趣味】映画・音楽鑑賞・読書

【ご挨拶】これまでの診療経験を生かし、県民の幅広いニーズに少しでもお応えできるように頑張っております。皆様からの温かい叱咤激励のほどよろしくお願いいたします。



しばた みのる  
柴田 実

【主たる専門】てんかん、神経発達症、障害児医療

【趣味】ドライブ、ネットブラウジング

【ご挨拶】子どもの成長、発達を応援したくて小児科医(小児神経科医)になりました。疾患を抱えた患者や家族の不安に寄り添いながら、より良い生活ができるよう、お手伝いしたいです。



のざき ふみひと  
野崎 章仁

【主たる専門】小児神経、遺伝

【趣味】漫画、音楽

【ご挨拶】小児神経全般、遺伝、栄養に関する診療に力を入れています。地域の小児医療に貢献できるように、引き続き努力をしていきます。



ひしだ さわこ  
白指 沢子

【主たる専門】児童精神科

【趣味】読書

【ご挨拶】児童精神科の研修を受けて昨年秋に滋賀に帰ってきました。子どもとご家族に寄り添える丁寧な医療を目指して頑張りたいと思います。よろしくお願いいたします。



ひえしま いくこ  
日衛嶋 郁子

【主たる専門】小児神経

【趣味】ヨガ

【ご挨拶】一度離職しましたが、2020年10月に戻ってきました。小児神経全般と、乳幼児の発達障害の早期の診断と介入について、地域と連携しながら関わって行きたいと思います。



いしはら まりこ  
石原 万理子

【主たる専門】小児神経全般

【趣味】温泉に入ること

【ご挨拶】一人一人のお子様と御家族様に真摯に向き合い、よりよい医療を提供させて頂けるよう努めて参ります。お子様の発達や体調での御心配事など何でも気軽に御相談ください。



いのうえ けんじ  
井上 賢治

【主たる専門】小児神経、神経筋疾患

【趣味】ゲーム、映画鑑賞

【ご挨拶】少しでもみなさんのお力になれるように尽くします。遠慮なくご相談ください！



もり あつし  
森 篤志

【主たる専門】 小児神経全般、てんかん

【趣味】 ダイビング(この頃はまったく出来ていませんが・・・)

【ご挨拶】 お子様とご家族様によりよい医療を提供できるように、スタッフ間で連携をとりながら、地域医療に貢献できたらと思います。今年度もよろしくお願いたします。



そうえん みつる  
宗園 充

【主たる専門】 小児整形全般、脚延長等

【趣味】 ドライブ

【ご挨拶】 四肢の障害や短縮・変形など整形外科分野についてお困りであれば何でもご相談ください。他科や他業種との連携はもちろん、地域の医療機関とも連携をとり、地域社会に少しでも貢献できるように頑張ります。



## 整形外科



つかな まき  
塚中 真佐子

【主たる専門】 小児股関節・小児整形全般

【趣味】 沖縄三線

【ご挨拶】 近年、小児整形疾患は稀な疾患となり、一般整形外科の先生方には評価・診断・治療で苦勞される場面も多いかと思ひます。気軽に相談できる、顔の見える小児整形外科医として、県内外の医療機関および大学病院等教育機関と連携し、地域医療と若手整形外科医の教育に貢献したいと思ひます。

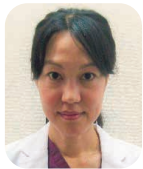


みわ あきこ  
三輪 晶子

【主たる専門】 一般整形外科、外傷、スポーツ

【趣味】 テニス

【ご挨拶】 お子様と保護者の皆様に分かりやすい説明を心がけ、少しでも不安を取り除けるように努めます。地域の小児医療に貢献できるよう頑張りますので、よろしくお願いたします。



まつおか なつこ  
松岡 夏子

【主たる専門】 小児整形外科・スポーツ整形

【趣味】 スポーツ観戦

【ご挨拶】 けが、四肢の痛み・変形、スポーツ障害など、どんなことでもご相談ください。



## 耳鼻いんこう科



しもぞの ふさこ  
下園 芙紗子

【主たる専門】 股関節・足の外科

【趣味】 旅行 食べること

【ご挨拶】 小児センター10年目を迎えました。2児の母となり、患者さんひとりひとりが自分の子だったらどうするか、考えながら診療しています。地域の皆様のお役に立てるよう日々努力して参ります。よろしくお願いたします。



なかい まさこ  
中井 麻佐子

【主たる専門】 小児耳鼻咽喉科一般、小児難聴

【趣味】 珈琲時間、お昼寝

【ご挨拶】 耳鼻科は常勤医2名、聴覚・嚥下領域の言語聴覚士3名の体制で、お子さん一人一人に寄り添えるよう日々診療に取り組んでおります。これからもお力添えをよろしくお願申し上げます。

## 麻酔科



となりさ  
十名 理紗

**【主たる専門】** 小児難聴  
**【趣味】** 旅行  
**【ご挨拶】** 地域の小児耳鼻いんこう科の医療に貢献できるよう、精進していきたいと思ひます。



いとう ゆき  
伊藤 有紀

**【主たる専門】** 手術麻酔  
**【趣味】** 読書  
**【ご挨拶】** お子様とご家族が安心して手術を受けられるように安全な麻酔管理に努めます。麻酔に関して不安な点があれば手術前の診察で相談してください。よろしくお願ひ致します。

## 眼科



えだ しょうへい  
江田 祥平

**【主たる専門】** 小児眼科、斜視  
**【趣味】** サッカー観戦、映画鑑賞  
**【ご挨拶】** 眼にとって小児期は視力発達の大事な時期です。弱視や斜視など知ってるようで知らないことも多くあります。分からないことがあれば気軽に質問してください。待ち時間でご迷惑をおかけすることも多いですが、受診してよかったと感じていただけるように精一杯努めさせていただきます。



## 新任医師紹介

4月より当センターに着任した医師 2 名をご紹介します。



てらさき えいすけ  
寺崎 英佑

**【主たる専門】** 小児科全般  
**【趣味】** アウトドア  
**【ご挨拶】** 小児神経内科領域を専門的に勉強したく当施設の研修を希望致しました。急性期から慢性的な疾患まで幅広く、その重症度、疾患の多様性もあり、患者様およびその家族と多くの職種が連携して診療に携わる必要があります。特に重症心身障害児のケアに関心があり、患児およびそのご家族のサポートができるよう精進して参ります。よろしくお願ひ申し上げます。

## リハビリテーション科



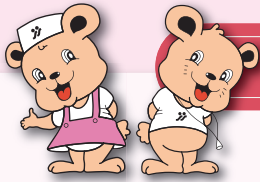
おぎ ゆうこ  
尾木 祐子

**【主たる専門】** 小児リハビリテーション  
**【趣味】** カメラ・スポーツ(最近は見方専門)  
**【ご挨拶】** より良いリハビリテーションを子供さんやご家族さんと一緒に出来るよう、スタッフ一丸で取り組みます。リハビリ室入ってすぐの小部屋にいますので、お気軽にお声掛けください。



よしだ まい  
吉田 真衣

**【主たる専門】** 小児科全般  
**【趣味】** 旅行  
**【ご挨拶】** 皆さまが自然に笑顔になれるよう、寄り添いながら診療していきたいと思ひます。よろしくお願ひ申し上げます。



## 看護外来の紹介



ここでは当センターで行っている看護外来の活動内容を紹介します。

看護外来では、皆様とお話をしながら、お子様やご家族が安心して生活ができるよう、身近な存在として活動しています。

成長発達する中での悩みや相談等についても、お子様やご家族と共に悩み、長期的に継続して関わっています。

県下唯一の小児専門病院として、子どもの命を守り育てるとともに病院利用者のニーズを満たし、地域で育つための継続看護、在宅支援を含めた質の高い看護を提供してまいります。

看護外来は2007年9月に新設されました。

「悩んでいませんか?」「困っていませんか?」「苦しんでいませんか?」そのことを「【看護外来】で話してみませんか?」をキャッチフレーズに、患者・家族の身近に寄り添う看護師の存在として活動しています。

在宅で医療的ケアを必要としながら、地域で生活している子どもと、その家族が安心して過ごすことができる支援を、医師や他職種と連携しながら関わりを継続しています。

主な業務内容は、相談・指導・調整・連携・電話相談・情報発信です。看護外来を担う専任の看護師が中心となり、外来看護師と共に対応しています。

看護外来を訪れる患者・家族は、開設当初は50名/月前後からスタートしましたが、年々在宅で医療的ケアを必要とする子供たちが増加し2021年3月現在で293名/月の患者・家族と関わっています。

看護外来の強みは、慢性疾患患者とその家族と出会い、そこから長期的に継続して関わることです。わが子の障害受容に対する支援から、必要な医療的ケアへの支援、障害を持ちながらも成長発達する中で新たに発生する合併症に対する相談等、患者・家族と共に悩み一緒に考えています。このことは、当センターの医療の姿勢が反映されていると感じています。

「患者・家族に寄り添う看護」の言葉が昨今聞かれますが、「患者・家族に寄り添うとは、患者・家族の歴史を紐解き、一緒に病気と向き合いながら、生きることを支え、共に年輪を重ねていくこと」だと看護外来の関わりの中で患者・家族から教えられる日々です。

患者・家族の笑顔は看護を続ける励みになります。患者・家族の涙は考える力になります。患者・家族の苦しみは振り返るきっかけになります。何かありましたらいつでも看護外来にお声かけください。



## 診療科等のご案内

### ◆ 診療科目

小児科（総合内科・神経内科・アレルギー科・遺伝科）  
こころの診療科（精神科）、整形外科、小児外科、  
眼科、耳鼻いんこう科、リハビリテーション科、  
放射線科、麻酔科

### ◆ その他の外来

予防接種、肥満、発達障害、ダウン症

- 内科系：頭痛、心臓内科、腎臓内科、内分泌・代謝科、リウマチ科
- 外科系：泌尿器科、脳神経外科、形成外科

### ◆ 病床数 100床

## ご利用案内

### ◆ 外来診療

- 小児科（総合内科）を除き、原則として予約制です。
- 診療時間  
午前 9時00分～午後 5時00分
- 予約受付時間  
午前 8時30分～午後 5時00分
- 休診日  
土・日・祝日・年末年始

### ◆ 初診時の注意点

- 0～18才未満の方を対象としています。

### ◆ 初診時に持参いただくもの

- 保険証（国保・協会健保・共済等）  
：受診時毎月提示してください。
- 母子健康手帳（乳幼児の場合・こころの診療科受診の場合）
- 医療券（公費負担をご利用の場合）

★予約直通電話：  
077-582-8425★

小児科（総合内科）は予約なしで  
受診していただけます。

診療受付は午前 11時30分（月～金）  
までです。

## 地域医療連携室ご利用案内

- 受付時間 月曜日～金曜日  
午前 9時00分～午後 4時30分  
（土、日、祝日、年末年始は除く）
- 直通電話 077-582-6222
- FAX 番号 077-582-6276



### 交通のご案内



 滋賀県立小児保健医療センター  
(編集発行)

〒524-0022 滋賀県守山市守山五丁目7番30号  
TEL ● 077-582-6200 FAX ● 077-582-6304  
H P ● <http://www.pref.shiga.lg.jp/mccs/index.html>